

トヨタ生活協同組合メグリア豊南店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

閉店時刻を午後9時から午後11時に繰り下げるとともに、来客駐車場利用時間を午後11時30分までとする。（法附則第5条1項）

届出事項

1	届出年月日		平成15年12月2日	
2	店舗名称		トヨタ生活協同組合メグリア豊南店	
	店舗所在地		豊田市前山町4-5-1	
3	変更をする日		平成15年12月20日	
4	届出事項	変更前	変更後	
(1)	設置者	名称	トヨタ生活協同組合	
		代表者	理事長 神谷 敏之	
		住所	豊田市豊栄町2-111	
		備考	なし	
	小売業者	名称	トヨタ生活協同組合	変更前に同じ
		代表者	理事長 神谷 敏之	同
		住所	豊田市豊栄町2-111	同
		備考	3名	同
(2)	店舗面積	1,255 m ²	同	
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	
		台数	128 台	
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	
		台数	12 台	
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	
		面積	165.24 m ²	
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	
		容量	30.22 m ³	
(4)	営業	開店時間	午前10時	
		閉店時間	午後9時	
	駐車場利用時間帯		午前9時30分から午後9時30分まで 午前9時30分から午後11時30分 (一部午後8時30分)まで	
	駐 車 場	出入口数	2箇所	
		出入口位置	別紙図面のとおり	
		荷捌時間帯	午前6時から午後6時まで	
業態	食料品専門店			
用途地域	第1種住居地域			
参考	平成10年3月 開店			

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需用の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 荷捌施設の整備等

ア 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	165.24m ²	有	10分	3台	6台	

イ 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
9:00~10:00	6台	7:00~8:00	11:00~12:00	有	無	

トヨタ生活協同組合メグリア豊南店

- ② 経路の設定等
 (1) 車両関係
 ア 来客車関係

案内表示	案内員の配置	生活道路の回避	通学路の回避	右折経路	右折用車線	右折入庫
無	配置なし	非回避	非回避	無	有	有

イ 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員	評価
無	-	-	

2 生活環境悪化防止関係

- (1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	15m	-	自動車走行	-	-	-
西方向	5m	-	荷捌き	-	-	-
南方向	-	20m	自動車走行	-	-	-
北方向	-	10m	室外機	-	-	-

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし	評価

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	住居に面しない西側に配慮
荷捌施設運営面での配慮	アイドリングストップ、時間調整による搬入待機車削減
荷捌施設機器選択面での配慮	運搬機器の整備、作業員の意識向上
放送設備使用面での配慮	屋外放送無し

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	既存住宅に影響が少ない場所に設置
給排気口からの騒音配慮	吹出し、吸込み口の形状検討、ダクトの吸音対策
駐車場からの騒音配慮	舗装整備をしております
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔	空調室外機	6	給排気口	変電施設	1	浄化槽	ポンプ	エンジン等
		冷凍室外機	9	冷凍機械室						
	変動騒音	ゴミ収集作業	○	BGM		アナウンス				
		自動車走行	○	荷捌アイドリング	○	後進警報アザー	○			
衝撃騒音	荷降し音		台車走行	○						
建物の構造(高さ)										

ア 等価騒音レベル予測

	A(東)	B(南)	C(西)	D(北)	
用途地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	
昼間基準値	55 dB	55 dB	55 dB	55 dB	
夜間基準値	45 dB	45 dB	45 dB	45 dB	
設置者	昼間等価騒音レベル	44.5 dB	49.1 dB	51.4 dB	46.2 dB
	評価	○	○	○	○
	夜間等価騒音レベル	34.8 dB	38.2 dB	43.4 dB	37.8 dB
	評価	○	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当

トヨタ生活協同組合メグリア豊南店

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無				無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か				
上記A・Bの具体的内容				
	a(東)	b(西)	c(北)	
	第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	
用途地域	なし	なし	なし	
基準値を5dB減ずる要因	なし	なし	なし	
基準値	40dB	40dB	40dB	
設置者	定常騒音の騒音レベル	34.1dB	39.8dB	39.5dB
	評価	○	○	○
県	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	55.4dB	38.1dB	28.9dB
	評価	△	○	○
	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当

※ 予測地点aにおいて予測騒音レベルが、規制基準値を上回るが実測に基づき検証した結果、周辺道路の交通騒音等が周辺の生活環境に与える影響が大きいと考えられる。

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	回収施設は全て扉を設置し、密封性を向上させました。
衛生問題関係配慮	特になし

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	17.70 m ³	1日	0.40 t	0.10 t/m ³	4.02 m ³	変更なし	
空缶・空き瓶	2.00 m ³	1日	0.05 t	0.10 t/m ³	0.46 m ³	変更なし	
厨芥・その他	10.30 m ³	1日	0.35 t	0.15 t/m ³	2.34 m ³	変更なし	
合計	30m ³	-	-	-	6.82 m ³	-	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	無	空缶・空き瓶の回収箱設置	有
生ゴミ堆肥化施設の使用	無	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	有
廃棄物等圧縮機の使用	無	食品加工場の設置	無
脱水装置の使用	無	物販店以外の施設との保管施設の共有	無

位置・構造	適正な分別の実施		分別廃棄を実施	
	搬出作業の利便性の確保		特になし	
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保		夜間及び早朝作業は控えます	
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	無		
	生ゴミ保管施設の気密性の確保	無		

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	トヨタ生協
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	無
食品加工場併設の場合の運営上の配慮	特になし

評価

トヨタ生活協同組合メグリア豊南店

市町村の意見概要	対応
県民の生活環境の保全に関する条例で定める「騒音発生施設を設置する工場等において発生する騒音の規制基準」を超過しているため、基準を遵守するよう対策をとること。	予測地点aにおいて予測騒音レベルが、規制基準値を上回るため実測に基づき検証した結果、周辺道路の交通騒音等が周辺の生活環境に与える影響が大きいと考えられる。

住民等の意見の概要	対応
意見なし	—

意見案に至る考え方
予測地点aにおいて夜間の来客車両走行音が規制基準値を超えているが、住居側A地点において実測に基づき検証した結果、前面道路を走行する自動車走行音の影響が大きく、来客車両による周辺住民の生活環境への影響は少ないものと考えられる。

県の意見案
意見なし